会 議 録

会議名	令和6年度 第1回 山陽小野田市文化財審議会
開催日時	令和6年10月10日(木) 午後2時00分から午後3時20分まで
開催場所	山陽小野田市民館 2階 団体企画室
出席者	磯部吉秀委員、瀬口哲義委員、田畑直彦委員、土井浩委員、 畠中茂朗委員、山本明史委員
欠席者	なし
事務局	藤山雅之(教育部長)、山本修一(社会教育課課長) 安藤知恵(社会教育課課長補佐)、石田由記子(文化財係係長) 藤上あすみ(社会教育課)、若山さやか(歴史民俗資料館館長)
	1 開会のことば 2 教育部長あいさつ 3 議 題 (1) 市指定文化財「糸根の松原」の指定範囲の変更について(答申) 文化財審議会会長から教育委員会に答申が提出された。概要については以下のとおり 市指定範囲の一部解除について異論はないが、市指定範囲については 範囲外の松林を新たに市指定にするなど、再度検討を図っていただきたい。また、開発により、糸根の松原に悪影響が及ばないよう市公園管理担 当課と市文化財担当課が連携を取り、場合によっては樹木医の意見を聴 取しながら、現在ある松林が健全な状態を保てるよう適正に管理していた だきたい。
会議次第及び結果	(2) 山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク(仮称)」の 今後の登録に向けて 事務局から、山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク(仮称)」(案)について説明。 (委員からの主な意見) ・昭和17年大水災害のコラム記事について、新しくできた自然災害伝承碑の地図記号を掲載したらどうか。 ・開作については、もう少し詳しく記載してもよいのではないか。 ・ふるさと文化遺産の題について、日本語表記の題の方が良いのではないか。 ・くぐり岩は5章に記載してもよいのではないか。 (事務局) いただいた意見も参考に、内容について検討し今年度中の登録に向けて審議を継続する。

(3) 旧小野田セメント製造株式会社竪窯(徳利窯)の補修について 所有者が、令和7年度に竪窯の一部補修を予定しており、現状及び 補修内容、補修スケジュールの説明を行った。

(委員の意見)

・非常に劣化が進んでいる状態のため、撥水剤塗布だけでは今後の 維持管理が難しい所に来ていると感じる。今後調査をしていけれ ばと思う。

(事務局)

意見として承る。

4 その他

- ・「高泊開作浜五挺唐樋保存活用計画」策定の進捗状況の報告
- ・歴史民俗資料館で開催予定の企画展「江戸時代長府藩の一村物語」 紹介
- ・委員より講演会『長州における「闇」の維新史』の紹介